

IgG 食物過敏性検査について

食物に対する過敏性は、特定の食物アレルゲンに対する遅延反応に起因する可能性があります。時間が経過してから体は違和感を覚え始めます。過敏性反応は軽度な場合も激しい場合もあり、やがて慢性症状や長期の慢性状態につながる可能性があります。この遅延反応は、免疫グロブリン(G)すなわち IgG を介して引き起こされます。どの食品が症状を引き起こすのかを判断することは、しばしば困難なことです。それは IgG 反応は、特定の食品を摂取した後で何時間も何日も経過してから生じることが多いからです。この反応は、食物の摂取または回避の頻度によって周期的に現れたり消えたりします。

食物中の IgG 濃度は、血流内の食物アレルゲンの存在に反応して増加します。特に小麦、ミルク、卵、トウモロコシおよび大豆などの一般食品に対して反応します。遅延症状としては、消化管の不快感、頭痛、副鼻腔炎、関節の炎症、湿疹および疲労などが含まれます。

アルテスラボでは、採取した少量の血液を用いてこの遅延反応を測定することができます。ラボは、96 種または 184 種の食物アレルゲンに対する検査を実施することができます。状況によってランセットを使用して採血する場合、医師は静脈穿刺を行わずに診察室内で検査することができます。また患者は、都合のよい時に自宅で検査をすることもできます。一般的な注射器による採血、あるいはランセットで指先を刺し、数滴の血液を保存カードに垂らします。そのカードを空気乾燥させ、ラボに返送すればラボが評価します。

注：ランセットによる指先からの採血の場合、採血量が不足するケースが多いため、弊社では注射器による採血を推奨しております。

テスト用血液は 2~3 週間は変質しません。IgG の結果はその濃度によって判断され、反応無し、低い、中等度または高いという判定で報告されます。また、検査結果によって「ウェルネスプラン」として知られる除外食とローテーション食プログラムのプランを作ることも可能です。「ウェルネスプラン」は患者の検査結果と食事歴に合わせて特別に作成されます。(英語のみ・費用別途)

IgG の介在により問題を引き起こす食物の摂取を除去した場合、その食物に対する抗体濃度が顕著に減少するには 3 ヶ月以上かかる可能性があります。しかし、抗体濃度が前のレベルに戻るには、その食物を数週間から数ヶ月間頻繁に摂取する必要があります。ですから、これらの食品を再び摂取し始めても、ローテーション食で摂取する頻度が低い場合は、問題を起こすことは少なくなります。これらの食品を一生避ける必要がある場合は稀です。

この簡単で便利な検査では、一般的な食物アレルゲンに異常食物反応を引き起こすすべての IgG 抗体を測定します。

検査方法：酵素結合免疫測定法 (ELISA 法)

検査する食品のリストについては次ページを参照下さい。

96 食品のパネルと 184 食品のパネルの食品リスト（一般パネル）

食品	96	184	食品	96	184	食品	96	184	食品	96	184
アーモンド	●	●	シナモン	●	●	サバ		●	キヌア		●
アマランサス		●	ハマグリ	●	●	麦芽	●	●	兔肉		●
アンチョビ		●	クローブ		●	マンゴー		●	大根		●
リンゴ	●	●	ココア	●	●	ハネデューメロン		●	キイチゴ		●
アンズ		●	ココナッツ	●	●	牛乳	●	●	金目鯛		●
クズウコン		●	タラ	●	●	ヤギ乳		●	ルバーブ		●
アーティチョーク		●	コーヒー	●	●	キビ		●	玄米	●	●
アスパラガス	●	●	コーラ	●	●	キノコ	●	●	ローズマリー		●
アボカド	●	●	トウモロコシ	●	●	ムール貝		●	ライ麦	●	●
バナナ	●	●	綿実		●	マスタード	●	●	紅茶	●	●
大麦	●	●	カニ	●	●	白インゲン豆		●	セージ		●
バジル	●	●	クランベリー		●	ナツメグ		●	鮭	●	●
ブラックバス		●	キュウリ	●	●	人工甘味料	●	●	ホタテ貝	●	●
バイリーフ	●	●	ナツメヤシノミ		●	オーツ麦	●	●	ゴマ	●	●
マメ、グリーン	●	●	シカ		●	オクラ		●	エビ	●	●
リママメ、	●	●	ディル	●	●	オリーブ、グリーン	●	●	シタヒラメ	●	●
インゲンマメ	●	●	鴨		●	タマネギ、白	●	●	モロコシ		●
マメ、赤		●	ナス	●	●	オレンジ	●	●	大豆	●	●
牛肉	●	●	卵白	●	●	オレガノ	●	●	ハウレンソウ	●	●
赤カブ		●	卵黄	●	●	牡蠣		●	唐茄子	●	●
ブラックベリー		●	フェンネル		●	パパイヤ		●	イチゴ	●	●
ブルーベリー	●	●	亜麻仁		●	パプリカ		●	テンサイ糖		●
ふすま	●	●	ヒラメ		●	パセリ		●	サトウキビの糖	●	●
ブラジルナッツ		●	ニンニク	●	●	パースニップ		●	ヒマワリ	●	●
ブロッコリー	●	●	生姜	●	●	ササゲ豆		●	メカジキ	●	●
芽キャベツ		●	銀杏		●	グリーンピース	●	●	ボンカン		●
蕎麦		●	朝鮮ニンジン		●	桃	●	●	タピオカ		●
水牛		●	グルテン	●	●	ピーナッツ	●	●	紅茶	●	●
キャベツ	●	●	ブドウ	●	●	洋ナシ	●	●	テフ(穀物)		●
キャノーラ		●	グレープフルーツ	●	●	ペカン		●	タイム		●
マスクメロン	●	●	コダラ	●	●	コショウ、唐辛子		●	トマト	●	●
トウガラシ		●	オヒョウ		●	黒コショウ	●	●	マス		●
イナゴマメ		●	ハイゼルナッツ		●	チリ・ペパー	●	●	マグロ	●	●
ニンジン	●	●	ニシン		●	ピーマン	●	●	ターキー	●	●
カゼイン		●	蜂蜜	●	●	赤トウガラシ		●	ウコン		●
カシュー	●	●	ホップ		●	ペパーミント		●	カブ		●
カリフラワー	●	●	西洋ワサビ		●	スズキ		●	バニラビーンズ		●
セロリ	●	●	キウイ	●	●	ウォールアイ(淡水魚)		●	黒グルミ	●	●
ブルーチーズ		●	ラム肉	●	●	パイナップル	●	●	スイカ	●	●
CHEDDARチーズ	●	●	レモン	●	●	ピスタチオ		●	小麦	●	●
カッターチーズ	●	●	レンズ豆		●	プラム		●	乳漿		●
スイスチーズ	●	●	レタス	●	●	ケシの実		●	ホワイトフィッシュ		●
サクランボ		●	甘草・リコリス		●	豚肉	●	●	パン酵母	●	●
栗		●	ライム		●	サツマイモ	●	●	ビール酵母	●	●
鶏肉	●	●	ライチ		●	ジャガイモ	●	●	ヨーグルト	●	●
ヒヨコマメ		●	ロブスター	●	●	カボチャ	●	●	ズッキーニ		●

注意：予告なく食品が変更されることがあります。

◆ 日本パネル（96 種類）のご用意もあります。